

事務事業名	明石緑が丘公園管理事業	所属部	三刀屋総合センター	所属課	事業管理課
政策名	総合計画体系 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G	産業振興グループ	課長名	須田 弘
施策名	(35)観光の振興	担当者名	藤原 典裕	電話番号 (内線)	0854-45-2113 4302
基本事業名	(105)受け地づくりの推進	予算科目	会計 款 項 目 中事業 011 310 015 115 015	明石緑が丘公園管理事業	

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	地域住民を主体とした、スポーツ・レクリエーション・芸能や趣味活動・農林業体験実習により農業に対する理解を深めると共に、地域内外の交流促進を図ることを目的とし設置した施設である。明石ふれあい館、コテージ、ログハウス、レクリエーション広場、伝習館、ゲートボール場等の施設管理運営	昭和59年ごろから、旧三刀屋町明石総合開発事業を展開し、三刀屋町民のスポーツ・レクリエーションの場として、第三期山村振興対策事業等を導入し整備を図ってきた。

(2)トータルコスト

		単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体計画
①事業費の内訳(概要)								
事業費内訳	国庫支出金	千円		2,159				
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	22,008	22,937	24,060	22,933	22,933	
事業費計(A)		千円	22,008	25,096	24,060	22,933	22,933	
人件費	正規職員従事人数	人	2	3	3			
	延べ業務時間	時間	100	150	120			
人件費計(B)		千円	381	583	473	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	22,389	25,679	24,533	22,933	22,933	

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動) ①指定管理者との年度協定 ②指定管理料の支払い ③各月利用状況報告受理 ④直営施設の管理 24年度計画(24年度に計画している主な活動) 平成22年度と同様 平成24年度からの指定管理	⑤ 活動指標							
		ア 契約件数	件	2	21	5	5	4	
		イ 支払件数	件	30	66	20	12	12	
		ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	①市民 ②市外からの入込客	⑥ 対象指標							
		ア 人口【国勢調査(推計)】	人	42,428	41,927	41,899	41,454	40,999	40,534
		イ 市外人口	千人	127,352	127,134	126,871	126,564	126,213	125,821
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	①②利用できる	ア 市内利用者数	人	24,113	22,512	22,440	24,000	24,000	
		イ 市外からの入込客	人	18,190	21,068	23,357	21,000	21,000	
		ウ 総合的な売上	千円	24,552	26,419	28,040	27,000	27,000	
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	A)雲南市を訪れてもらう。 B)市内で消費してもらう。	ア 観光入込客数	万人	88.4	93.6	95.0	95.0	97.0	100.0
		イ 観光消費額	百万円	3,846	3,623	未確定	4,133	4,220	4,351

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
景気の低迷とともにゴルフ人口が減少する中で、ケイマンゴルフ場利用客も減少し、第3セクターの会社経営も困難をきたした。施設が老朽化し、修繕が必要となっている。	平成18年度から指定管理施設とし、ケイマンゴルフ場からパークゴルフ場へ整備することにより利用客の回復を図ってきた。新たにパークゴルフ場の増設、グランドゴルフ場の新設を行い新たな観光面を含めた交流拠点を目指した。	利用者及び指定管理者から多目的広場の芝張替えを希望されている。指定管理者より施設の老朽化により施設改修の要望がある。

事務事業名	明石緑が丘公園管理事業	所属部	三刀屋総合センター	所属課	事業管理課
-------	-------------	-----	-----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ スポーツ施設を利用した滞在型観光により観光入込客数の増加につながる事業である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市の財産であるため、市が責任をもって管理する必要がある。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象及び意図を限定・拡充すべきものではない。
有効性評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 大人から子供まで楽しめるパークゴルフの人気を高める手段の検討余地はある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 廃止すれば、スポーツ施設を利用した滞在型観光入込客数が減少する。
効率性評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ スポーツ・レクリエーション・宿泊施設等の複合施設であり、他に類似施設がないため。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 指定管理のためこれ以上の削減余地はない。
公平性評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 指定管理のためこれ以上の削減余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 幅広い年代で楽しめる施設であり、市民、市外の方も多く利用している。安価でスポーツ等が楽しめるため公正であるといえる。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成19年度から指定管理となり、施設の利用者も増傾向にある。 パークゴルフ場の増設及びグラウンドゴルフ場の新設に伴い指定管理エリアの変更を行った。 施設は指定管理者が適正に管理している。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果																						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
施設を安全に利用いただくためには、計画的な施設修繕が必要である。																							